

お客様各位

平成 28 年 7 月 21 日
北興化学工業株式会社

農薬登録情報

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、平成 28 年 7 月 20 日付で下記農薬の適用が拡大登録されましたので、お知らせ致します。

記

農薬名

第 16618 号 ホクコーリードゾン粒剤

適用拡大の内容

- ・ 適用雑草「ヘラオモダカ（北海道、東北、北陸）」を「ヘラオモダカ」に変更する。
- ・ 適用雑草「クログワイ（北陸、関東・東山・東海、近畿・中国・四国）」を「クログワイ」に変更する。
- ・ 使用時期「移植後 5 日～ノビエ 2 葉期但し、移植後 30 日まで」および「移植後 5 日～ノビエ 2.5 葉期但し、移植後 30 日まで」を「移植後 5 日～ノビエ 3 葉期但し、移植後 30 日まで」に変更する。
- ・ 適用土壌、適用地帯の欄を削除する。
- ・ 使用上の注意事項を以下の通りとする。
 - (1) 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
 - (2) 本剤は発生前から生育初期の雑草に効果があるので時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので必ず適期に散布すること。
ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ウリカワでは 2 葉期まで、ヒルムシロでは発生期まで、クログワイは発生始期までが本剤の散布適期である。
クログワイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用すること。
 - (3) 散布の際は、湛水状態（湛水深 3～5 cm）で、まきむらが生じないように均一に散布すること。また、極端な浅水や深水での使用はさけること。
 - (4) 散布後 3～4 日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後 7 日間は落水、かけ流しはしないこと。また入水は静かに行うこと。自然減水により田面の一部が露出する間際になったら、水尻は止めたままにし、通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じること。
 - (5) 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化作業及び植付けはていねいに行うこと。また、極端な浅植え、浮き苗の多い水田では使用しないこと。
 - (6) 下記のような条件では初期生育の抑制やクロロシスが生じるおそれがあるので使用をさけること。特にこれらの条件と梅雨明けなどによる散布時または散布後数日間の異常高温が重なると、初期生育の抑制が顕著になるので使用しないこと。
 - ① 砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田（1 日の減水深が 2 cm 以上）
 - ② 軟弱な苗を移植した水田
 - (7) ウリカワには効果が劣ることがあるので、ウリカワ多発田では使用しないこと。
 - (8) 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

適用内容等の製品情報はこちら [（農薬製品・安全データシート（SDS）一覧）](#) からご参照下さい。

以上